

ふらばーるバレーを楽しみました。

ふらばーるバレーとは、2チームに分かれ、変形したボールで対戦するバレーボールタイプのニュースポーツです。

午前中から学生実習で来られていた医学生5名、山根先生も含め、ココランド体育館で15名で行いました。

変形ボールをワンバウンドさせた後にレシーブをするため、ボールの跳ねる方向に意外性があり、かまえていた方向とは逆に跳ねたりして、思わず大笑い。

途中、ルールの一部を「ふらっとルール」に変更したのが良かったのか、ラリーが続き、体育館に大きな笑い声とハイタッチの音が響きました。

当日はYAB山口朝日放送からの取材もあり、記者さんもゲームに参加され「ボールが拾えん!!」「ハーハー息がきれます」「久しぶりに動き楽しかったです」と言われていました。参加者は初めての人が多く「ボールの跳ねる方向が予測できないので面白かった」「けっこう動いたので疲れたけど面白かった」など少し肌寒い一日でしたが、ハードな運動量で汗を流しました。

